

	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		前日の打合せに加え、目視で把握、確認できるように当日タイムスケジュールを活用しています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		振り返りでは些細な点でも職員間で情報を共有し、業務日報へ記録して次の支援へ繋げています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎日、福祉の森へ記載しており、職員間で振り返りを行い、正しい記録をとっています。
	20	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		年に2回のモニタリングを実施し、見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者と日頃支援に携わっている職員が必ず出席をするようにしています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		必要な各関係機関と連携を取り、支援を行っています。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		現在、医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもの利用がないが、必要に応じて連携を取っていきます。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○		現在、医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもの利用がないが、必要に応じて連携を取っていきます。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		相談支援を含め、支援内容の情報共有に努め、連携を図っています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		相談支援を含め、支援内容の情報共有に努め、連携を図っています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		外部研修にも積極的に参加し、専門機関との連携を図っています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○		コロナの影響もあり現状は行っていないが、今後は検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		コロナの影響もあり現状は行っていないが、今後は検討していきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡帳アプリや送迎時の受け渡しの時間を活用し、情報共有を行っています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		必要な保護者に対して、保護者に寄り添った支援を提供しています。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		ご契約の際にご理解いただけるように丁寧な説明を行っています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		児童発達支援ガイドラインに沿った支援を提供し、子どもの特性に考慮した内容になっている事を保護者が理解できるように説明の工夫をしています。

保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		いつでもご相談いただけるよう体制を整えています。また、状況に応じて家庭訪問を行い支援をしています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	今後は保護者の意向を伺ったうえで、検討していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		子どもや保護者の声に耳を傾け迅速に対応できるように努めています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		活動概要や行事予定は、毎月の活動予定表へ記載し発信しています。また、会報はアプリケーションを用いて掲載しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		施錠付き書庫へ保管し、且つ不在の時は事務所の扉も施錠し徹底しています。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		伝達方法を工夫したり、意思疎通ができるまで寄り添った配慮を実施しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		コロナ禍で現在は実施できていませんが、地域住民の方や保護者を招待するバザーを開催しています。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		各マニュアルを作成し定期的に研修を行っています。緊急時にも迅速に対応できるように訓練も実施しています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		年4回、各災害に対して訓練、確認を行っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		保護者より情報を確認し把握するようにしています。また、変更がある場合は都度お知らせいただくようお願いしています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		保護者との情報共有をもとに対応を行っています。 (昼食、おやつはアレルギー対応を実施)
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハットのみだけでなく、全ての報告書を全事業所で共有し、事故や怪我等を未然に防ぐ努力をしています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		市が開催している虐待防止研修へ参加し、社内研修にて共有しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		身体拘束をするようなケースが発生した際は、保護者の方へ説明を行ったうえで同意をいただき、個別支援計画書へ記載するようにしています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。